

## 提案評価基準表

要件項目	仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
<b>1 基本方針</b>						
1	提案者について		10	必須	○事業者として品質や組織管理等の施策及びセキュリティ対策について積極的に取り込んでいるか判断できる資格について提示すること。	○品質の良いシステムやサービスを提供できる資質があるか評価する。 ・品質マネジメントシステム（ISO9001） ・個人情報保護マネジメントシステム（ISO/IEC15001） ・プライバシーマーク認証 ・ITサービスマネジメントシステム（ISO/IEC20000-1） ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS） などの保有状況について評価する。
2	構築・運用保守実績	120	10	必須	○2020年度以降に、本学同規模以上の大学・学術研究・教育機関等の情報基盤に関する構築・運用保守の実績（現在、構築中のものは実績として認めない。）について、導入実績（契約名、契約額、発注者、契約期間等）とその内容（主な調達範囲、導入機能とその実現方法等）及び運用保守実績（契約名、契約額、発注者、契約期間等）を記述すること。	○業務実績を本業務に適用し、成果を上げるための具体的な方法が示されているか評価する。
3	基本方針		20	必須	○本業務を遂行するにあたり、本学における情報基盤システム構築の目的や本調達の基本事項等を踏まえ、提案事業者の取り組み姿勢を記載すること。	○提案内容が情報基盤システムの目的及び方針に即しているかどうか具体的に示されているかを評価する。 ○将来方針に対する情報基盤システムの考え方や将来展開について具体的に示されており、将来方針も考慮して提案されているかを評価する。
4	社会貢献評価		80	任意	○事業者として環境および地元企業育成への配慮として、積極的に取り込んでいるか判断できる資格等について提示すること。	○環境マネジメントに関する取組姿勢を評価する。 ・ISO14001、KEMS（神戸市環境マネジメント）などの保有状況について評価する。 ○地元企業（本店・支店を市内に有する者）を評価する。
<b>2 機能要件</b>						
1	全体構成図	第4章 システム機能要件 第5章 システム稼働要件	20	必須	○提案する情報基盤システムの全体構成を提示すること。また、その構成の設計思想（主要な要件の優先順位、機能とコストのバランス、実現にあたっての方針）について提示すること。 ○主要な機器については、選定理由（機能、性能、実績等）を提示すること。	○ハードウェア構成、ネットワーク構成が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
2	外部（SINET）接続	第4章 システム機能要件 第2節 ネットワーク 第1項 外部（SINET）接続	10	必須	○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。 ○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。	○外部（SINET）接続が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
3	ファイアウォール	第2項 ファイアウォール	20	必須	○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。 ○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。	○ファイアウォールが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
4	有線LAN	第4項 有線LAN	20	必須	○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。 ○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。	○有線LANが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。

要件項目		仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
5	無線LAN	第5項 有線LAN	330	50	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○無線LANに関して、特に、無線アクセスポイントの台数、集中管理コントローラの管理台数について、仕様書をもとに、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	<p>○無線LANシステムが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○無線LANに関して、仕様書に示すとおり、無線アクセスポイントの台数、集中管理コントローラの管理台数を基準評価とし、より充実している提案であると判断した場合は、高く評価する。</p>
6	仮想基盤	第3節 仮想基盤 第1項 仮想基盤		30	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○仮想基盤が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
7	関連作業	第4節 他調達システム 第1項 関連作業		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○関連作業が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
8	バックアップ	第5節 管理サーバ 第1項 バックアップ		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○バックアップが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
9	監視	第2項 監視		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○監視が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
10	ログ管理	第3項 ログ管理		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○ログ管理が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
11	統合認証	第6節 統合認証 第1項 統合認証		30	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○統合認証システムが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
12	ActiveDirectory	第2項 ActiveDirectory		20	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○ActiveDirectoryが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。

要件項目		仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
13	Radius	第3項 Radius		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○Radiusが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
14	DHCPサービス	第7節 共通サーバ 第1項 DHCPサービス		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○DHCPサービスが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
15	DNSサービス	第2項 DNSサービス		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○DNSサービスが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
16	プロキシサービス	第3項 プロキシサービス		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○プロキシサービスが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
17	プリントサーバ	第4項 プリントサーバ		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○プリントサーバが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
18	NTP	第6項 NTP		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○NTPが本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
19	ウィルス対策	第7項 ウィルス対策		10	必須	<p>○仕様書をもとに、実装方法（製品名、構成、必要な作業等）、機能、提案内容の特徴について記述すること。</p> <p>○提案する実装方法について、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○ウィルス対策が本学の要求をみたし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
20	ハードウェア構成	第4章 システム機能要件 第5章 システム稼働要件		20	必須	<p>○上記の機能要件を満たす、ハードウェア構成（製品名、構成、配置場所、搭載するソフトウェア、スペック、機能、提案内容の特徴等）について一覧で記述すること。</p> <p>○提案するハードウェアのスペックについて、必要十分かつ過剰ではないことを本学が確認できるよう記述すること。</p> <p>○なお、制限事項がある場合は、その内容及び理由を記述すること。運用上支障が発生することが考えられる場合は、対応方法を記述すること。</p>	○ハードウェア構成が本学の要求をみたし、かつ過剰ではない理由、及びその構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
3 非機能要件							

要件項目		仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
1	規模・性能要件	第6章 規模・性能 要件	100	20	必須	<p>○仕様書に基づき、情報基盤システムにおける規模・性能要件に対する基本的な考え方を記述すること。</p> <p>○仕様書に基づき、どのように性能設計を行い、提案する機器構成等を選定したか、記述すること。</p> <p>○稼働後に規模・性能について、要求値を満たさないことが判明した場合の対応について、記述すること。</p>	<p>○規模・性能に係る内容が本学の要求をみだし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○稼働後に規模・性能について、要求値を満たさないことが判明した場合の対応を評価する。</p>
2	可用性	第7章 信頼性要件		20	必須	<p>○仕様書に基づき、情報基盤システムにおける信頼性・可用性要件に対する基本的な考え方、実現方式を記述すること。</p>	<p>○信頼性・可用性に係る内容が本学の要求をみだし、その構成を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○二重化・冗長化構成が本学の要件を満たしているか評価する。</p>
3	完全性	第7章 信頼性要件		10	必須	<p>○バックアップの実現方式について、以下の内容を記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的な特徴</li> <li>・バックアップの単位</li> <li>・バックアップ単位ごとの頻度</li> <li>・管理する世代数</li> <li>・想定するRTO及びRPO</li> <li>・各業務システムの保守事業者との責任分解点と役割分担</li> <li>・時間の目安</li> </ul>	<p>○本学が想定しているシステム運用環境下において、バックアップ・リストアに要する時間が過大とならないことや、バックアップの失敗時の対応など、設計・工夫がなされているか評価する。</p> <p>○各業務システムの保守事業者の負担軽減が考慮されているか評価する。</p>
4	機密性	第7章 信頼性要件		20	必須	<p>○仕様書に基づき、情報基盤システムにおける機密性要件に対する基本的な考え方を記述すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不正侵入・不正利用の防止</li> <li>・アクセス管理</li> <li>・ログ管理</li> </ul>	<p>○機密性要件の内容が本学の要求をみだし、その方式を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p>
5	拡張性	第7章 信頼性要件		10	必須	<p>○仕様書に基づき、情報基盤システムにおける拡張性要件に対する基本的な考え方を記述すること。</p>	<p>○事業者の知見に基づく設計思想に基づき、十分な性能を発揮するために必要な機能が、具体的に示されており、ノウハウが蓄積されたソフトウェア等、性能を発揮するために必要となる機能について評価する。</p>
6	セキュリティ	第8章 セキュリ ティ要件		20	必須	<p>・仕様書に基づき、情報基盤システムにおけるセキュリティ要件に対する基本的な考え方を記述すること。</p>	<p>○セキュリティ要件の内容が本学の要求をみだし、その方式を採用した理由が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p>
4 構築要件							
1	構築業務	第9章 構築要件	100	20	必須	<p>○以下の工程ごとに、業務の内容及び進め方を具体的に示すこと。 ①プロジェクト計画策定、②設計、③導入、④テスト、⑤移行、⑥プロジェクト管理</p> <p>○短期間で安全かつ確実にプロジェクトを遂行するための工夫や留意点、リスク対策について、示すこと。</p>	<p>○プロジェクトマネジメント手法やプロセス、仕組み等が具体的に有効であると認められるか評価する。</p> <p>○進捗管理の方法が、具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○各工程における工程完了基準の考え方や合意方法について、具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p>
2	構築体制	第9章 構築要件		20	必須	<p>○本稼働までの構築体制（担当者の役割や配置状況等）を図示すること。また、要員の役割を明示したうえで、その考え方、根拠等の説明を記述すること。再委託を予定している場合には、再委託についての考え方、再委託先との役割分担についても記述すること。</p> <p>○上記体制図に記載したメンバーの経歴（資格、経歴・実績、得意分野、経験年数）を記述すること。</p>	<p>○プロジェクトにおける工程の進展に合わせて必要とするスキルや要員数とスケジュールの間に整合性、実効性について評価する。</p> <p>○参画するメンバーの情報基盤に対する経歴および専任/兼任の別を評価する。</p>

要件項目		仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
3	構築スケジュール	第9章 構築要件	100	20	必須	<p>○構築工程のスケジュールについて、現時点で記述可能なレベルで具体的な作業項目単位のスケジュール案を、本調達仕様書に記述している内容を踏まえて示すこと。</p> <p>○クリティカルパスやマイルストーンなど進捗管理の上で重要となるポイントや時期について明示すること。</p>	○構築スケジュール全体における作業内容が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
4	移行	第9章 構築要件		20	必須	<p>○移行工程の手順に係る以下の手順について具体的に提示すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定するスケジュール、作業タスク、本学との役割分担</li> <li>・段階稼働に当たっての段取り</li> <li>・現行事業者に求める内容（開示資料、そのスケジュール等）</li> </ul>	○移行工程における作業内容が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。
5	成果物	第9章 構築要件		20	必須	<p>○各工程の成果物の内容について具体的に提示すること。特に、利用ガイドライン及び研修資料については、想定する記載内容を具体的に提示すること。</p> <p>○工程別の成果物が具体的に分かるようになっていること。次工程で加筆修正するものはどの項目が加筆修正されるか明確になっていること。</p> <p>○成果物間の整合性を確保する方法を提示すること。</p>	<p>○各工程の成果物、作業内容が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○成果物間の整合性を確保する方法について評価する。</p>
5 運用保守要件							
1	運用保守業務	第10章 運用保守要件	80	30	必須	<p>○以下の業務ごとに、具体的な実施内容や進め方を示すこと。</p> <p>①業務システム移行対応、②各種問合せ対応、③運用保守報告、④ソフトウェア、ファームウェア等のバージョンアップ対応、⑤障害対応</p> <p>○以下の業務については、具体的な対応フローと役割分担を明記すること。</p> <p>②各種問合せ対応、⑤障害対応</p>	<p>○運用作業の内容が、具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○運用実績にもとづく改善提案の内容について、具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○セキュリティ対策の運用手順について、具体的に説明されており、かつ実行性の高い内容であるか評価する。</p> <p>○品質目標基準を達成するための方針と具体的な方策について評価する。</p> <p>○②各種問合せ対応、⑤障害対応について、具体的に説明されており、かつ本学の負担を軽減する工夫がされており本学にとって有益な内容あれば評価する。</p>

要件項目		仕様書 関連箇所	配点	配点	要件 区分	評価項目	評価ポイント
2	運用保守体制	第10章 運用保守要件	30	30	必須	<p>○稼働後の情報基盤システムの保守体制（担当者の役割や配置状況等）を図示すること。また、要員の役割を明示したうえで、その考え方、根拠等の説明を記述すること。再委託を予定している場合には、再委託についての考え方、再委託先との役割分担についても記述すること。</p> <p>○上記体制図に記載したメンバーの経歴（資格、経歴・実績、得意分野、経歴年数）を記述すること。</p>	<p>○運用保守における活動チームごとの作業分担および必要とするスキル、要員数および再委託先との役割分担の整合性・実効性が具体的に示されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○参画するメンバーの情報基盤および運用保守作業に係る経歴、関与度合いを評価する。</p>
3	成果物	第10章 運用保守要件	20	20	必須	<p>○成果物の内容について具体的に提示すること。</p> <p>○成果物間の整合性を確保する方法を提示すること。</p>	<p>○成果物、作業内容が具体的に説明されており、かつ本学にとって有益な内容であるか評価する。</p> <p>○成果物間の整合性を確保する方法について評価する。</p>
6 追加提案							
1	追加提案	—	20	20	任意	○本調達において、調達仕様以外で特別に提案する機能や要件があれば提案すること。	○本学にとって有益な提案を評価する。
章別配点		合計	750	750			

1 基本方針	120	16.00%
2 機能要件	330	44.0%
3 非機能要件	100	13.3%
4 構築要件	100	13.3%
5 運用保守要件	80	10.7%
6 追加提案	20	2.7%
合計	750	100%